

# 2010年12月期 第3四半期決算説明会



Xeon (インドネシア)

**ヤマハ発動機株式会社**  
**2010年11月4日**

# 本日も説明する内容

## 2010年12月期 第3四半期決算

## 2010年12月期 通期業績予想

■ 概要説明

取締役 篠崎 幸造

■ 詳細説明

財務部長 大村 学

### ●業績見通しについて

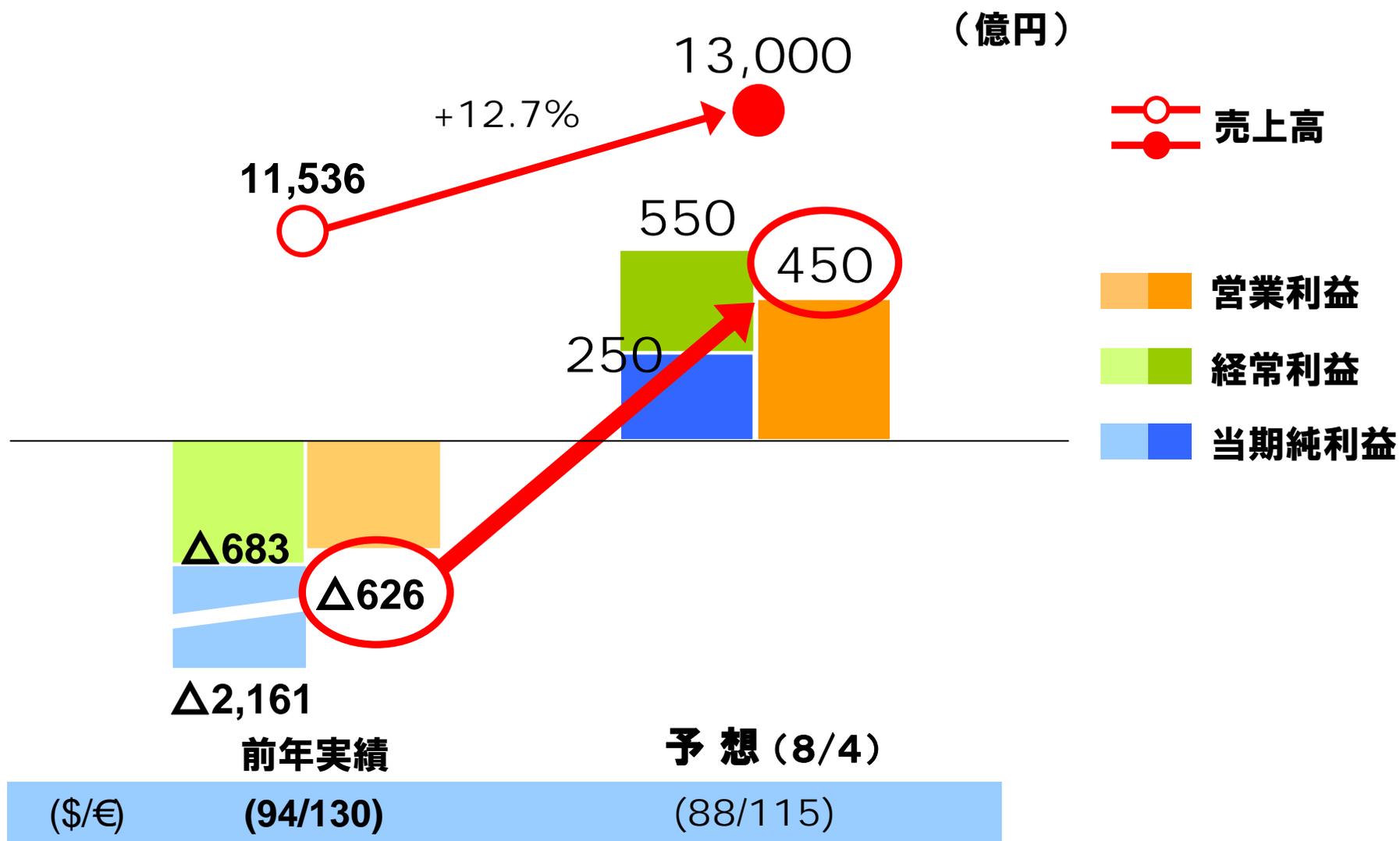
この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動などが含まれます。

**2010年12月期 第3四半期決算  
2010年12月期 通期業績予想  
概要説明**

**取締役**

**篠崎 幸造**

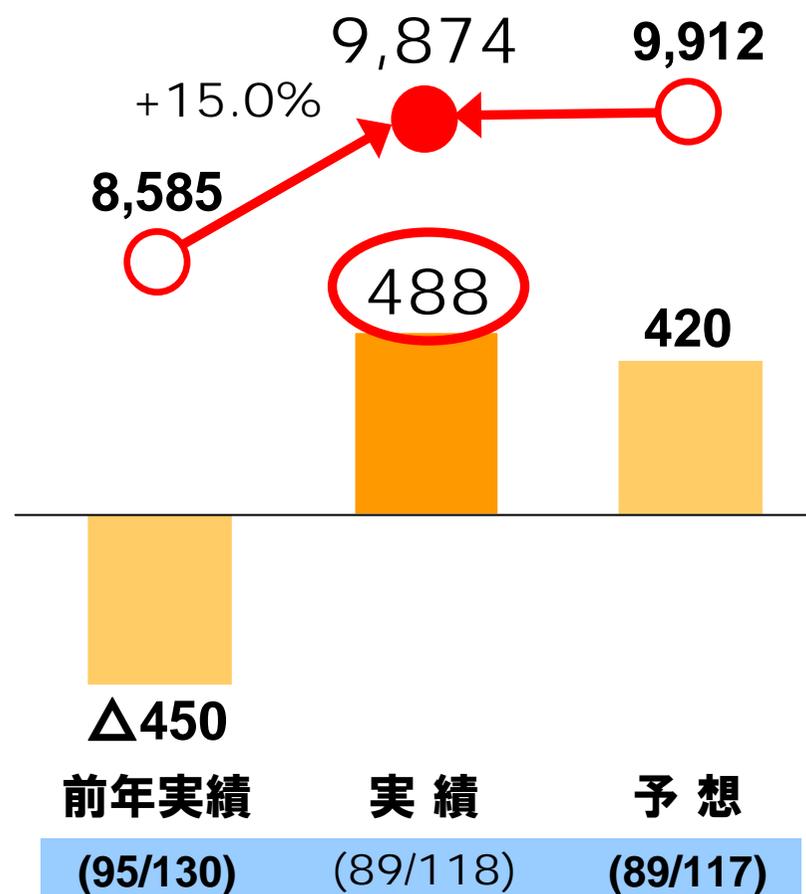
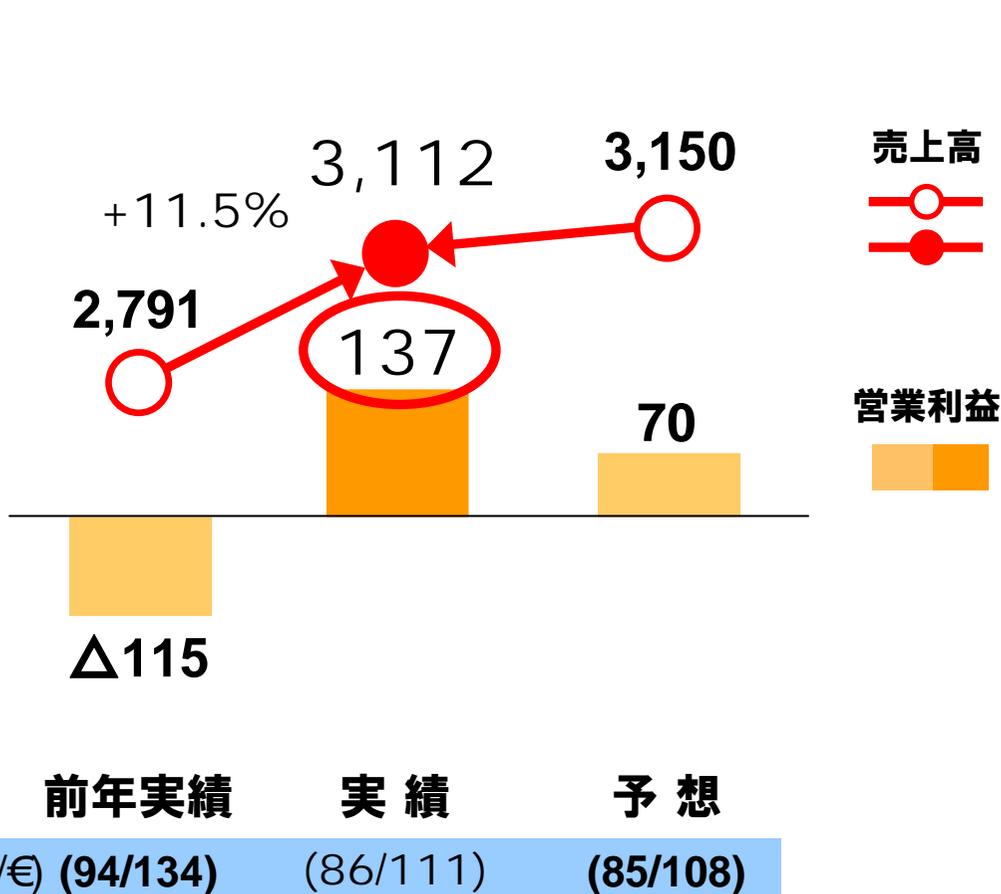
前年比:営業利益 +1,076億円、経常利益 +1,233億円  
 当期純利益 +2,411億円改善



新興国二輪車・船外機・IM販売増、固定費削減・コスト削減、国内生産回復により営業利益黒字化

3ヶ月（7～9月）

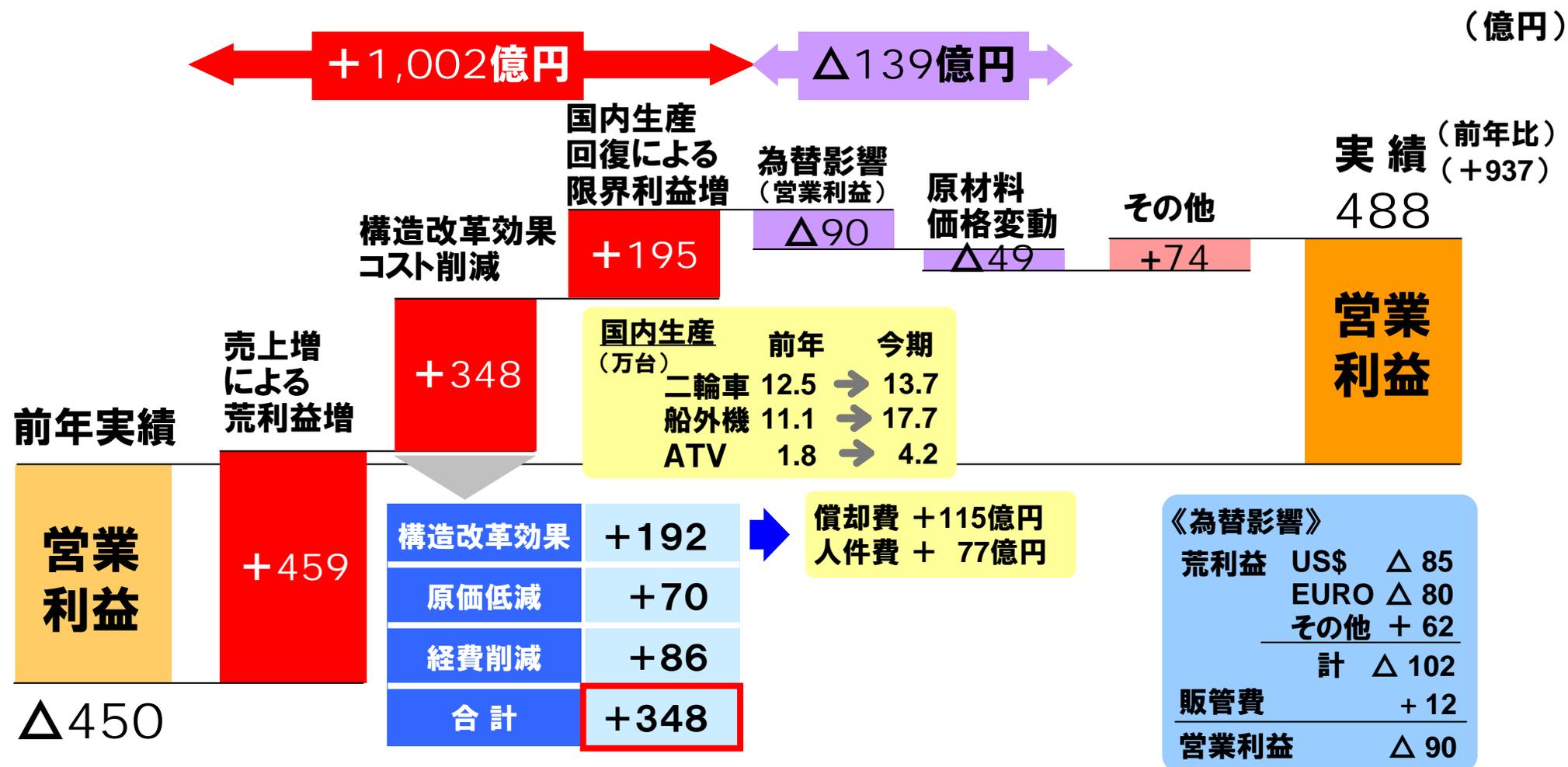
9ヶ月（1～9月）（億円）



# 営業利益変化要因（対前年）【実績：3Q 9ヶ月】

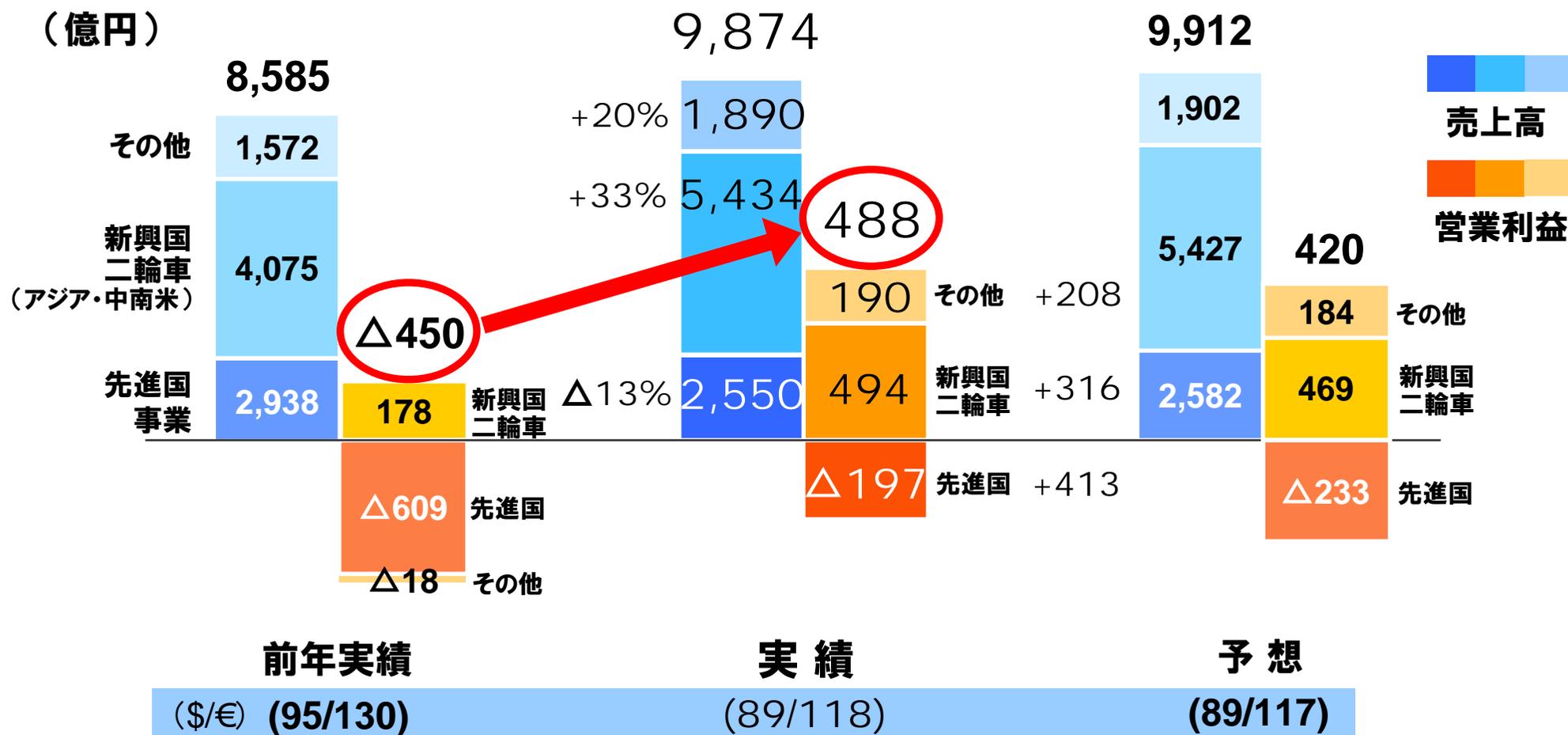


新興国二輪車・船外機・IM販売増による改善 +459億円  
 構造改革効果・コスト削減による改善 +348億円  
 国内生産回復による改善 +195億円



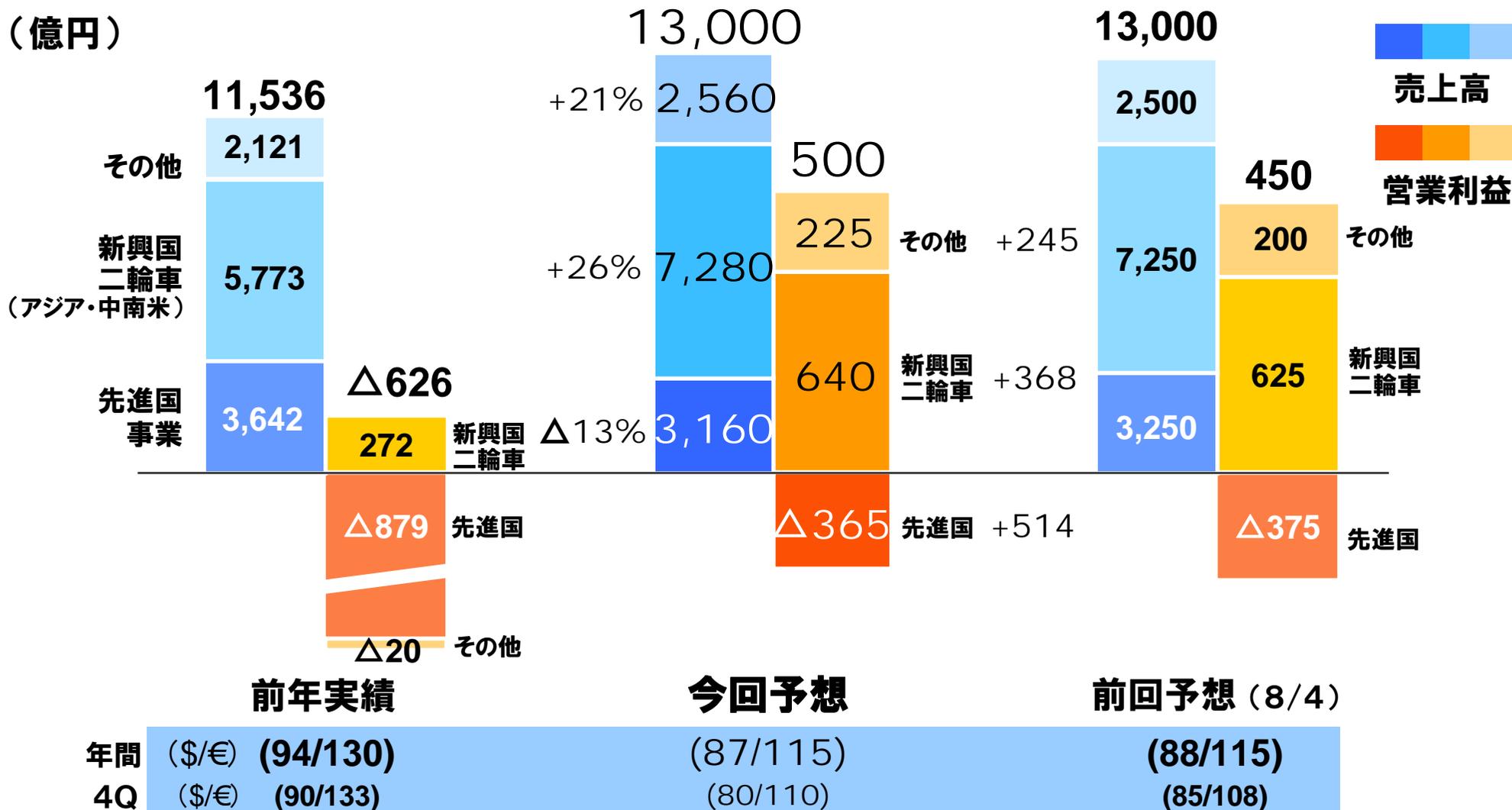
※ATV:四輪バギー、IM:産業用ロボット (表面実装機含む)

営業利益 前年比 937億円改善：先進国 +413億円、新興国二輪車 +316億円、その他 +208億円



※ 先進国事業：日米欧向二輪車・ATV(四輪バギー)・船外機・ウォータービークル・スノーモビル事業、その他：先進国、新興国二輪車以外の事業

## 営業利益 前回予想比 50億円改善



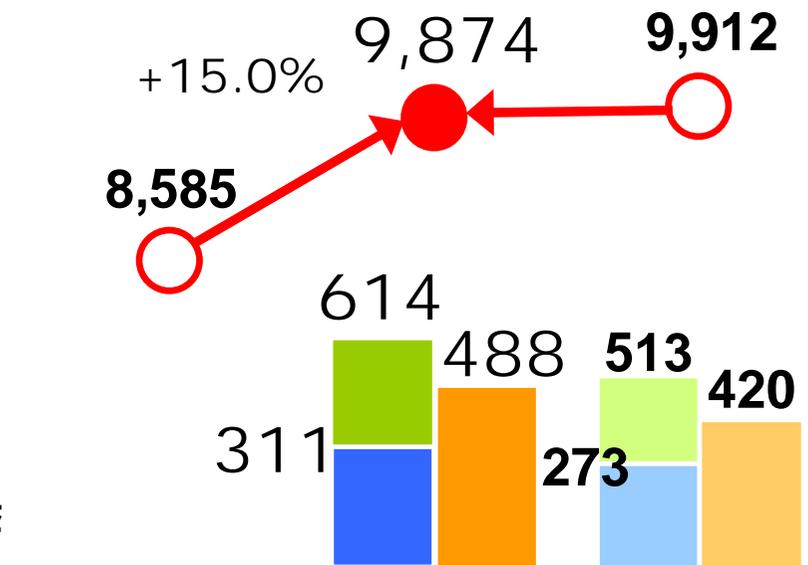
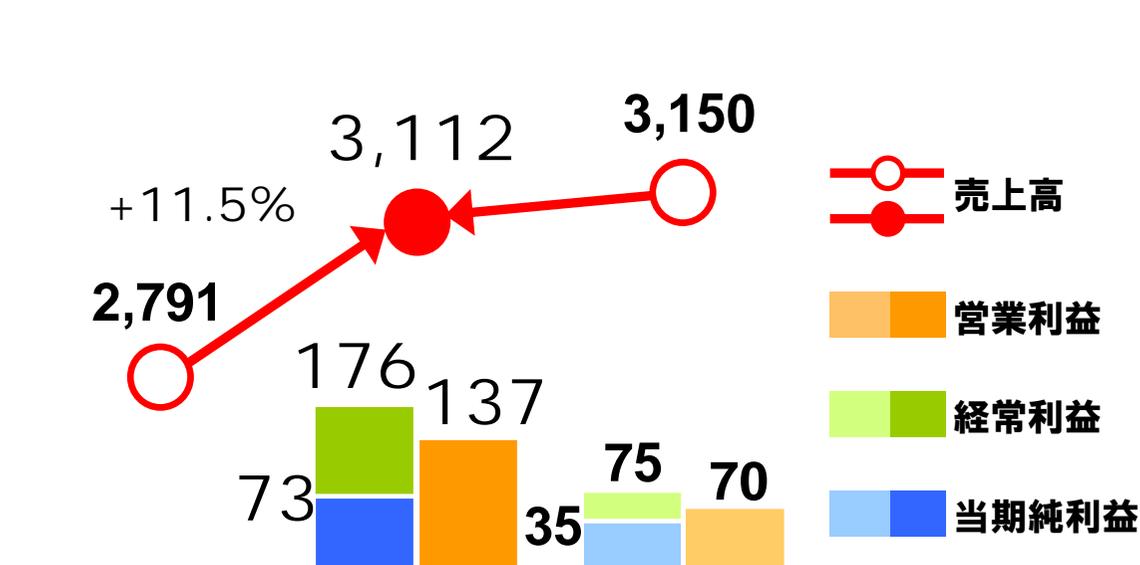
※ 先進国事業：日米欧向二輪車・ATV(四輪バギー)・船外機・ウォータービークル・スノーモビル事業、その他：先進国、新興国二輪車以外の事業

# 2010年12月期 第3四半期決算 詳細説明

財務部長 大村 学

## 3ヶ月 (7~9月)

## 9ヶ月 (1~9月) (億円)



	前年実績	実績	予想
(\$/€)	(94/134)	(86/111)	(85/108)

	前年実績	実績	予想
(\$/€)	(95/130)	(89/118)	(89/117)

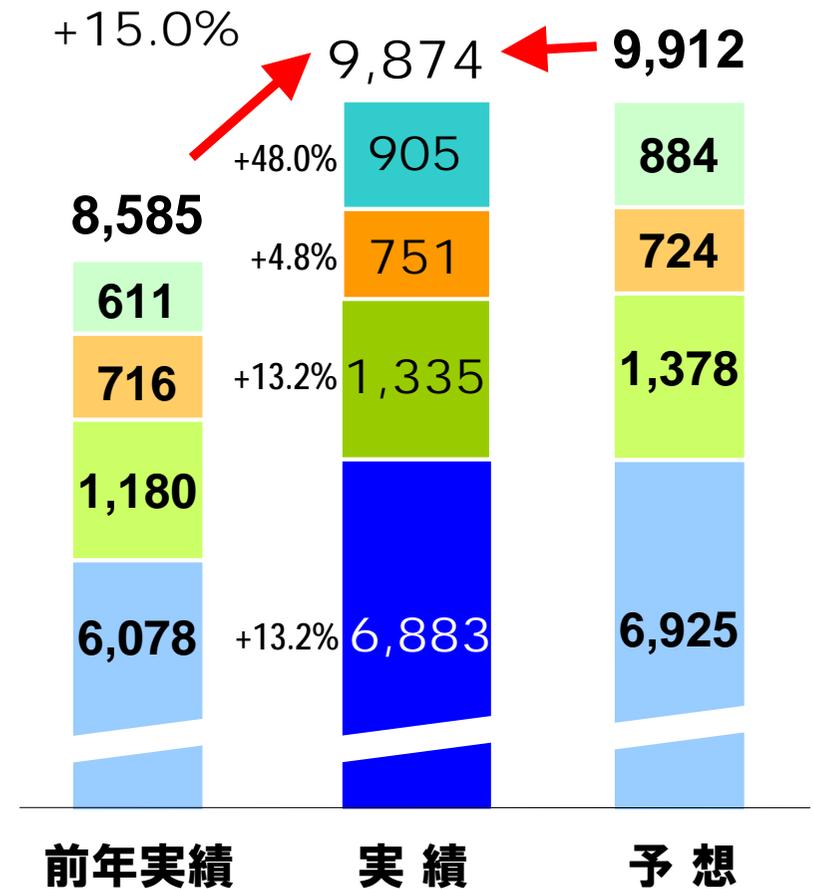
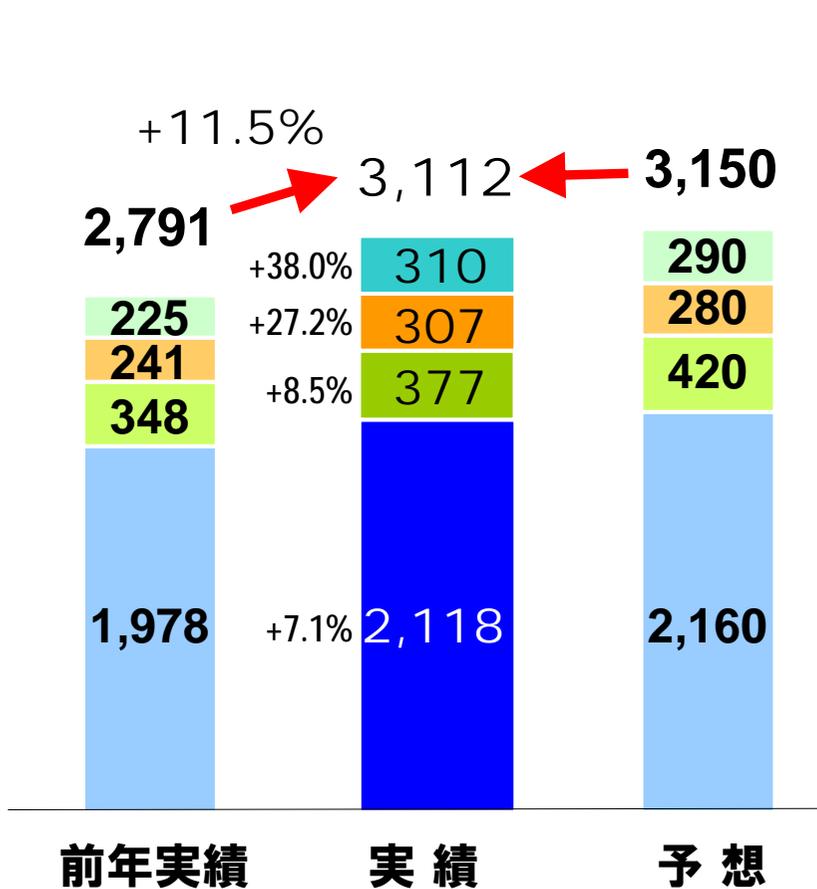
# 事業セグメント別売上高【実績:3Q 3ヶ月・9ヶ月】



## 3ヶ月（7～9月）

## 9ヶ月（1～9月）

(億円)



(\$/€) (94/134) (86/111) (85/108)

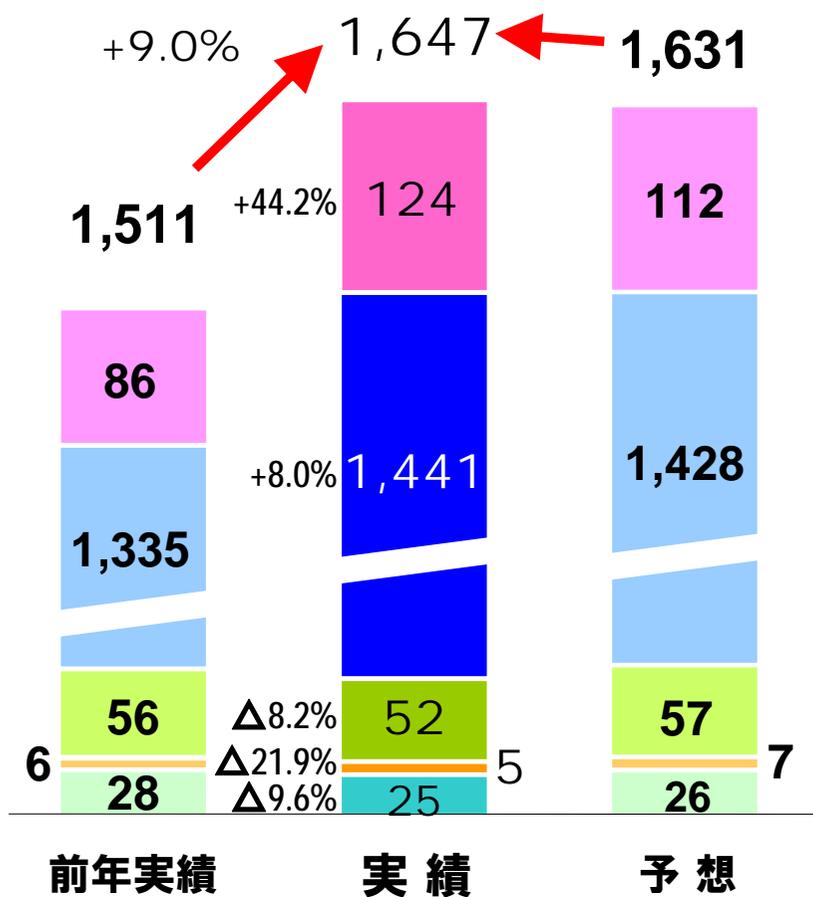
(95/130) (89/118) (89/117)

# 販売台数・売上高 <二輪車> 【実績:3Q 3ヶ月】



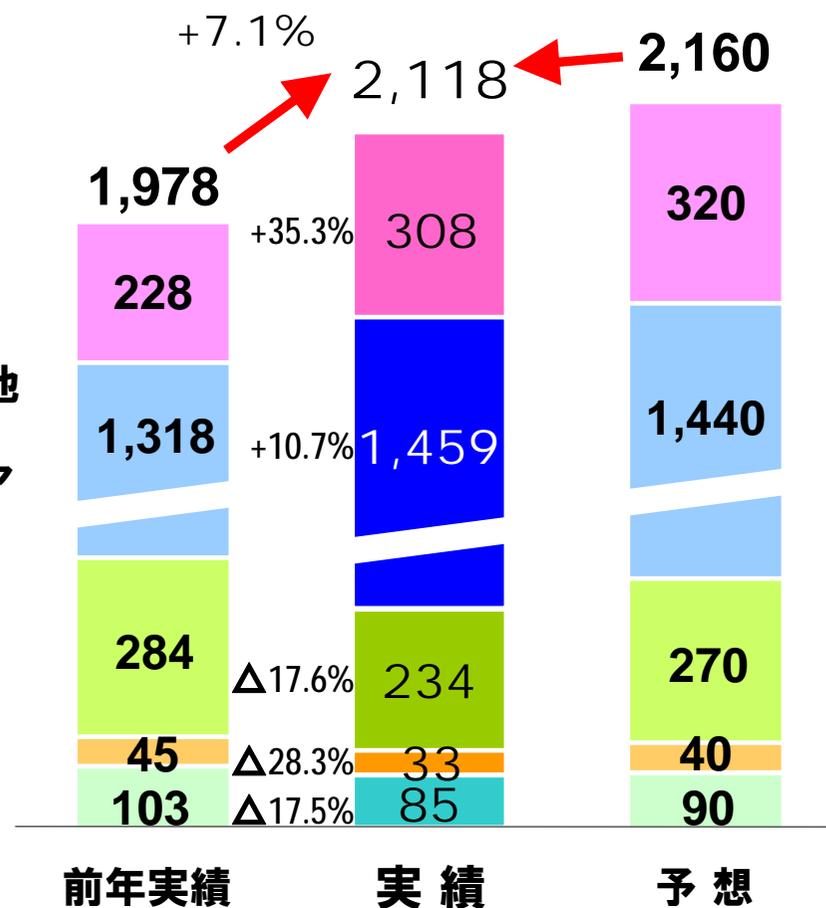
## 販売台数

(千台)



## 売上高

(億円)

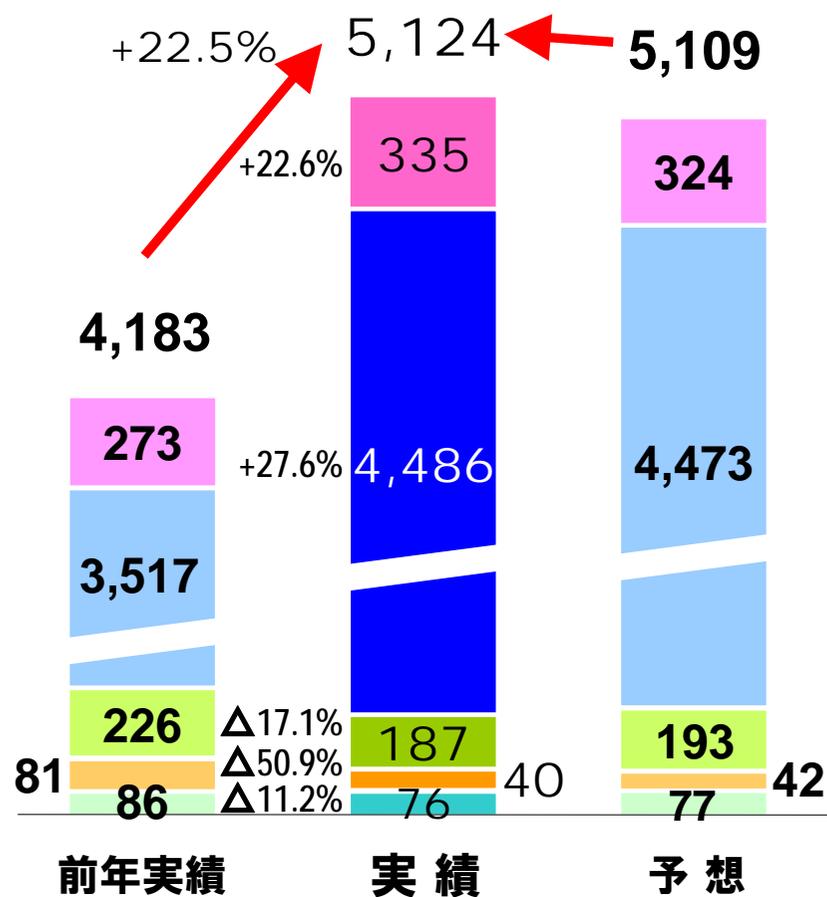


# 販売台数・売上高 <二輪車> 【実績:3Q 9ヶ月】



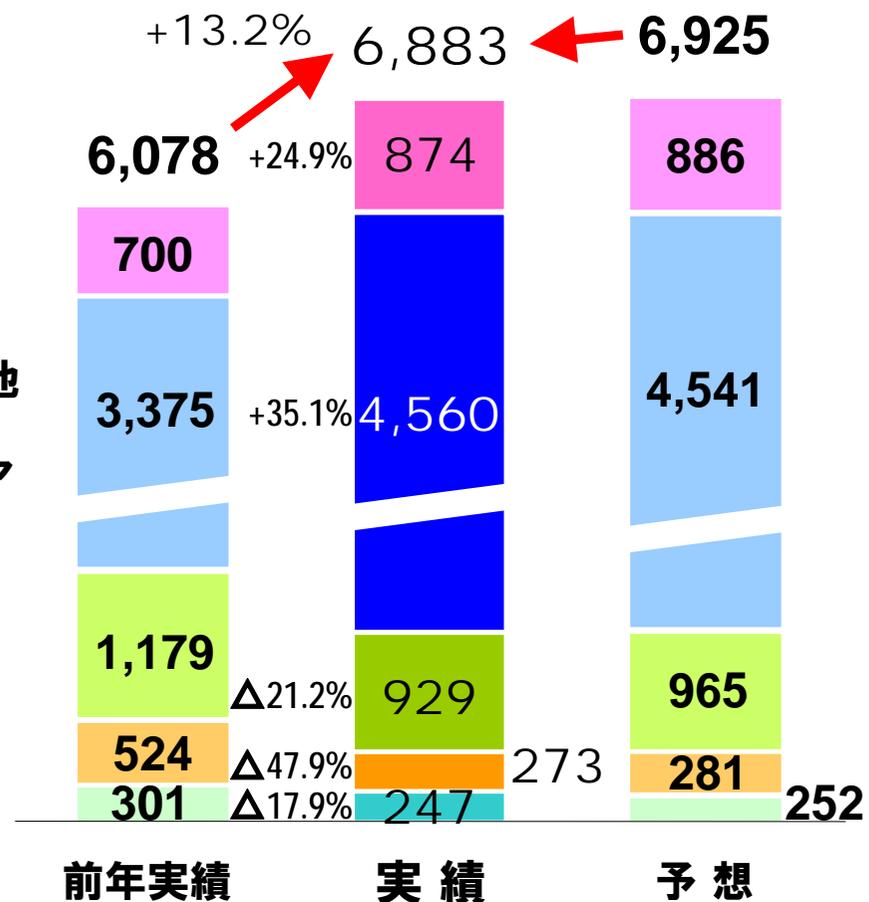
## 販売台数

(千台)

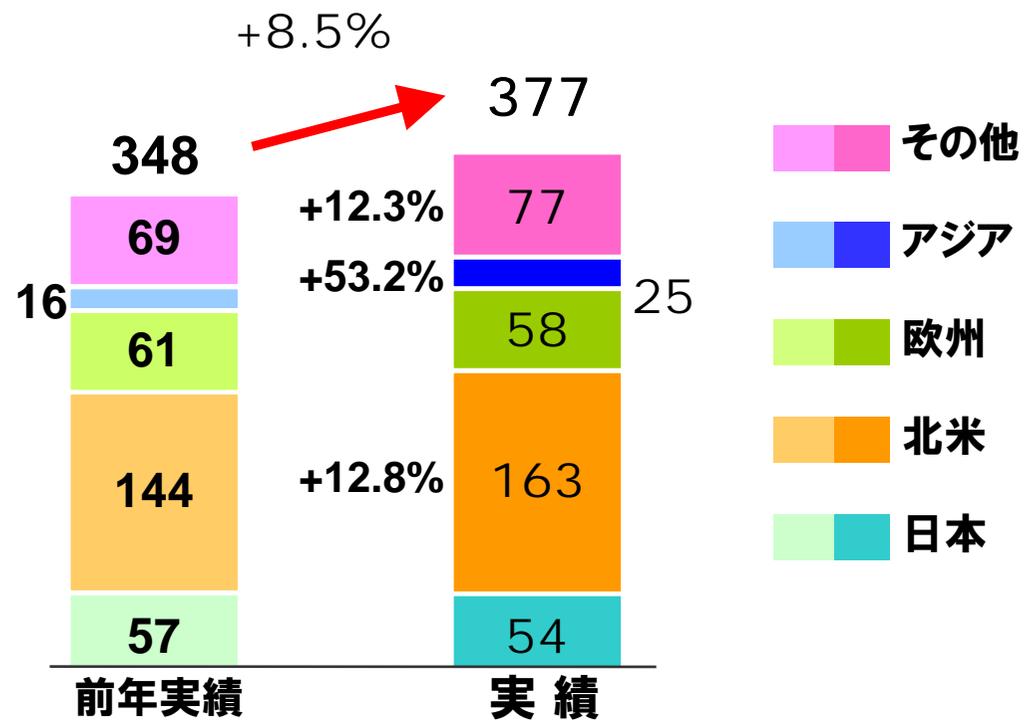


## 売上高

(億円)

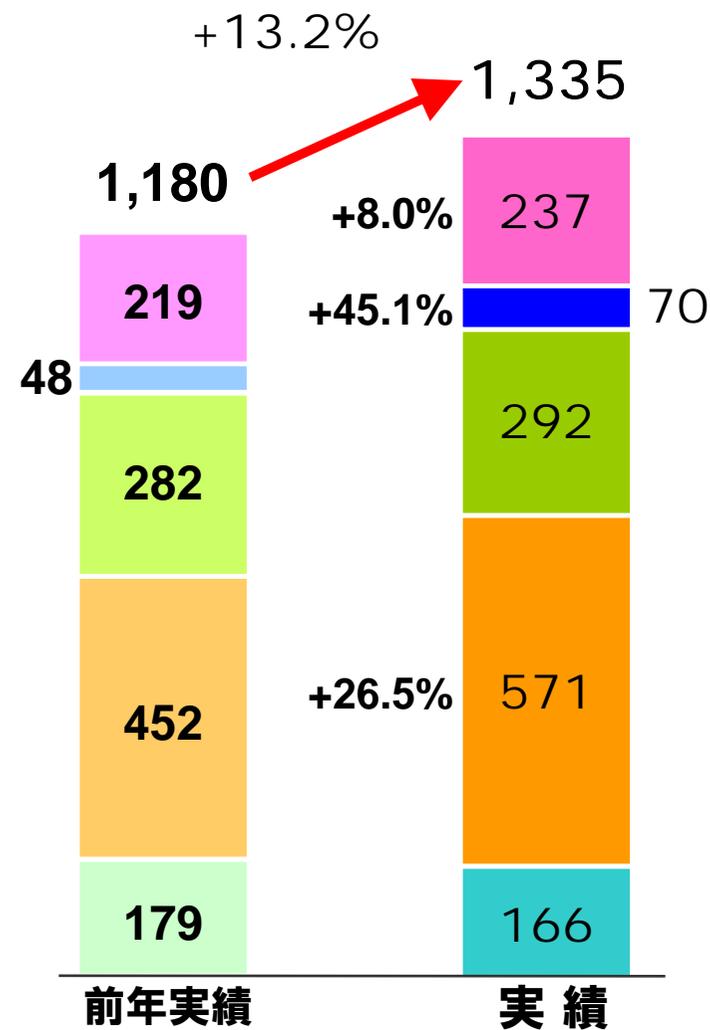


## 3ヶ月 (7~9月)



## 9ヶ月 (1~9月)

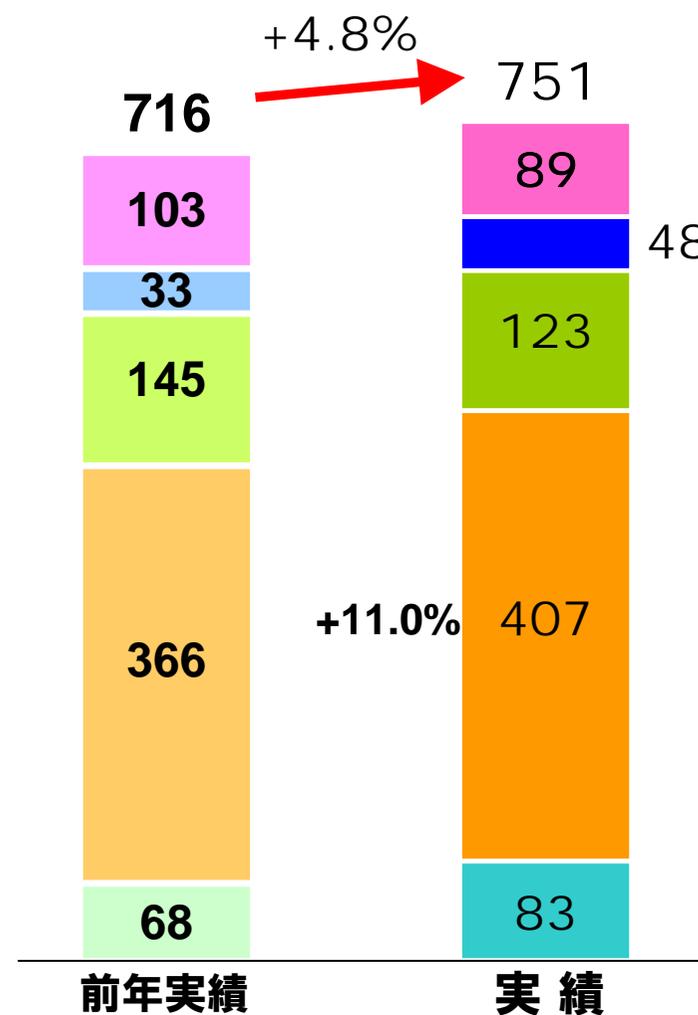
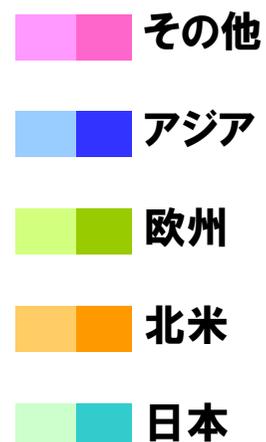
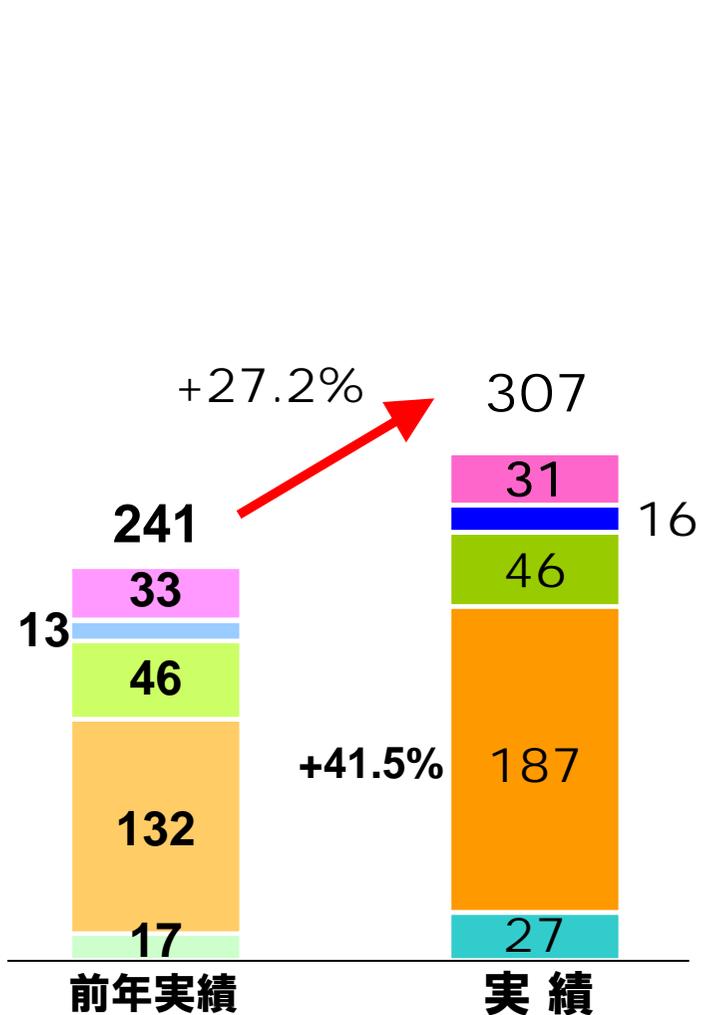
(億円)



## 3ヶ月 (7~9月)

## 9ヶ月 (1~9月)

(億円)



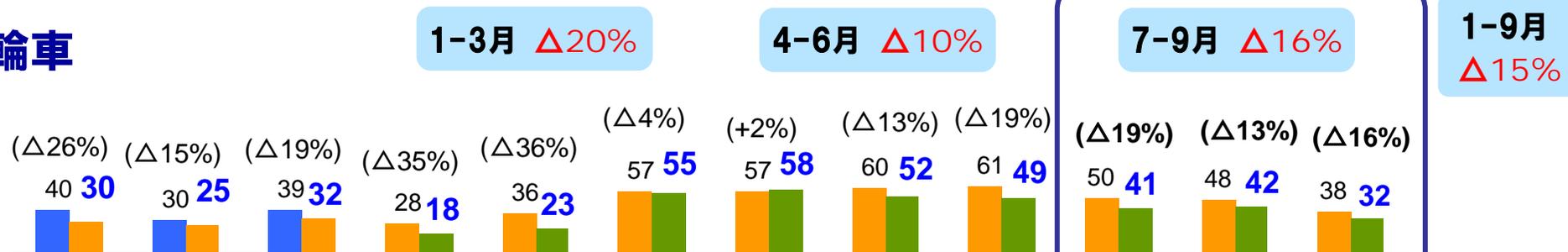
# 米国主要商品 月別総需要推移



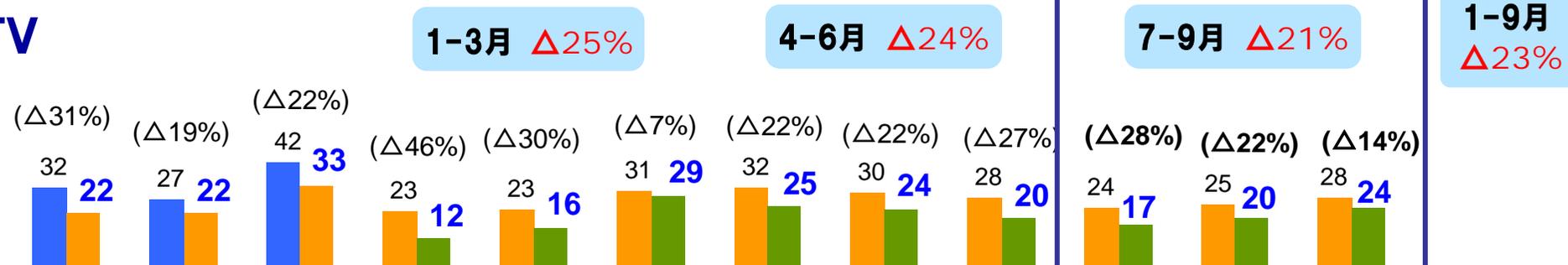
■ 08年 ■ 09年 ■ 10年

(千台)

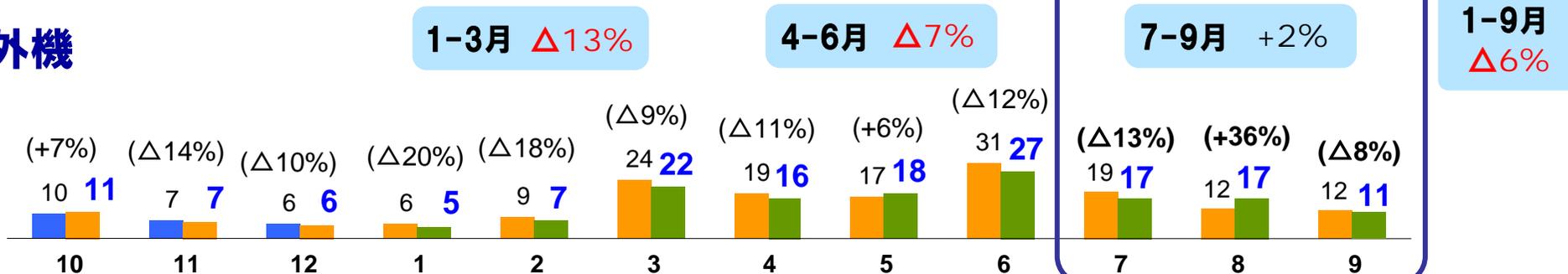
## 二輪車



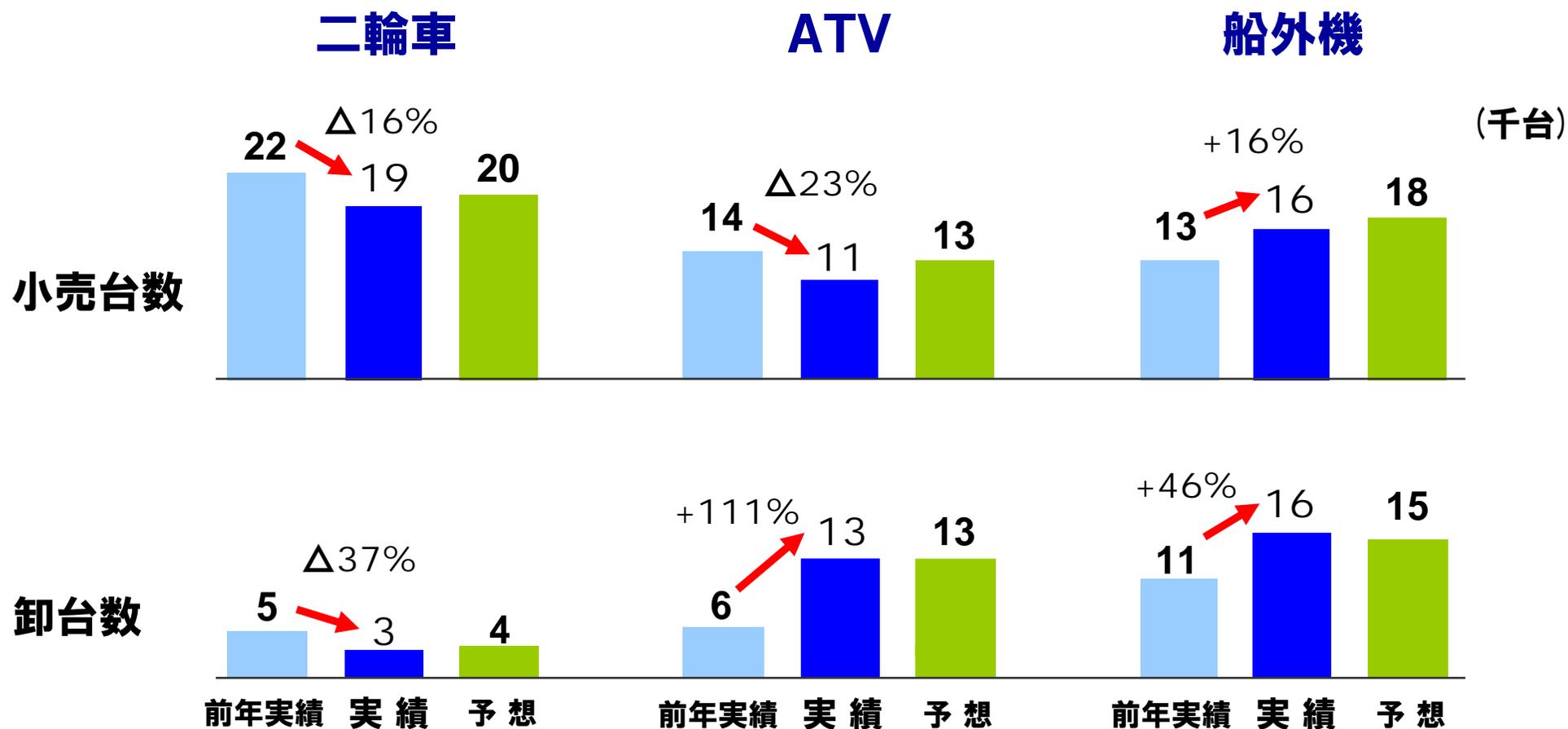
## ATV



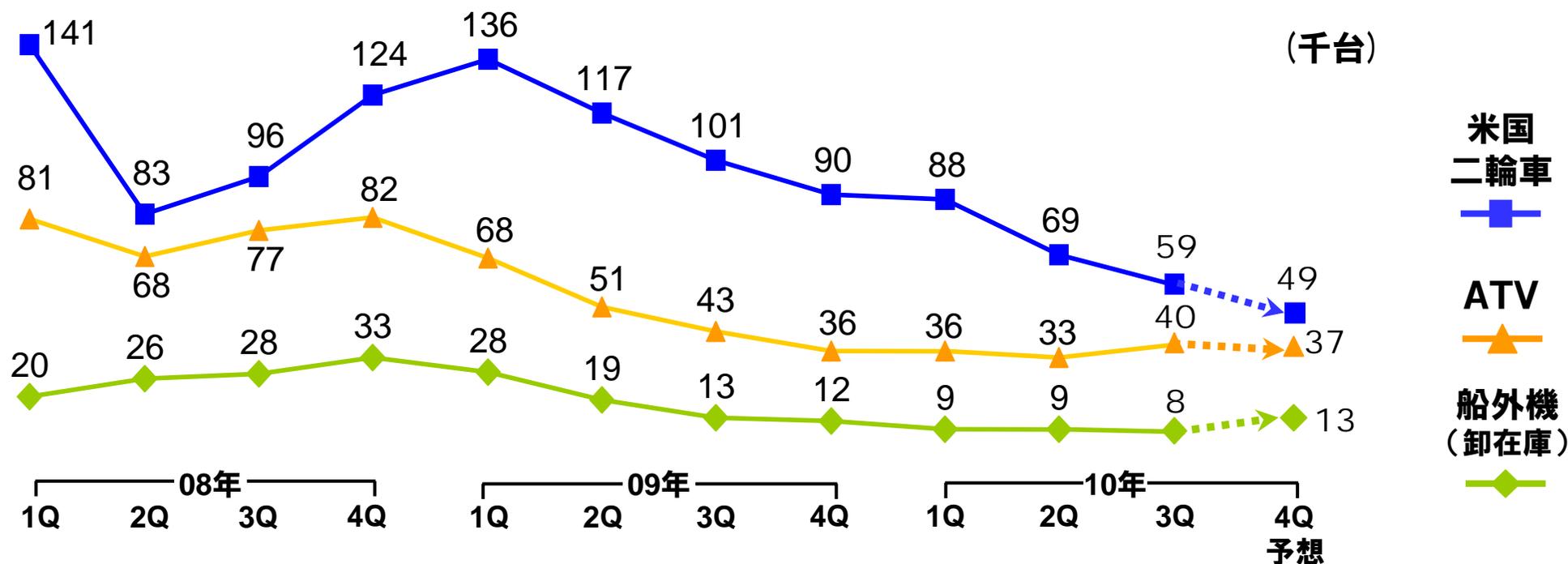
## 船外機



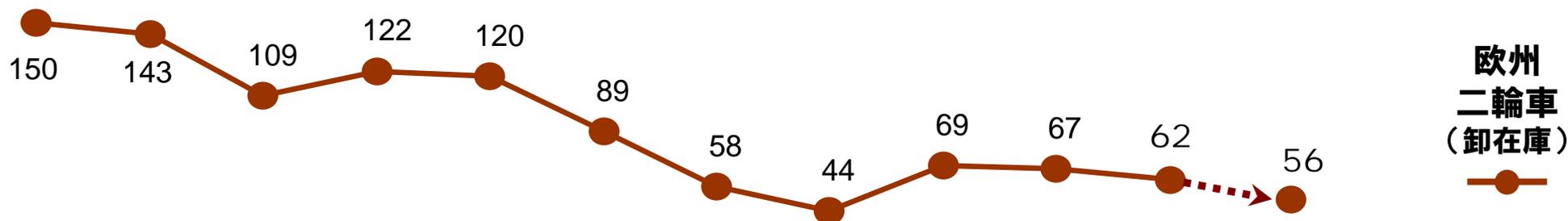
※ATV:四輪バギー 出所) 二輪車・ATV:MIC、船外機:NMMA



## 米国主要商品



## 欧州二輪車



※ATV: 四輪バギー

# アジア・中南米主要国 販売状況【実績:3Q 3ヶ月】

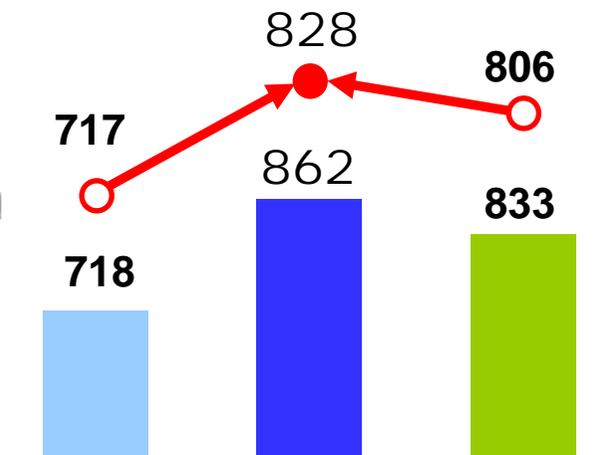


売上台数(千台) 売上高(億円)

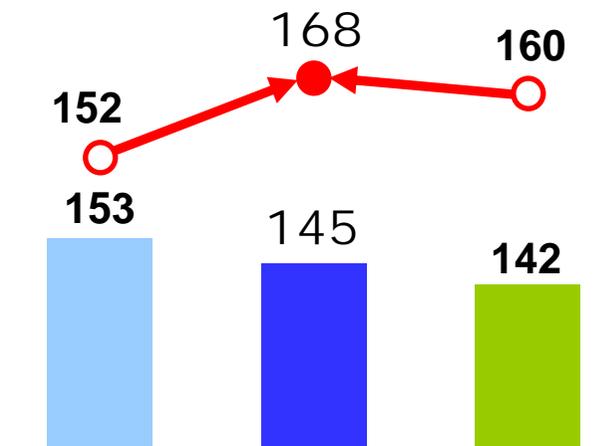


**Xeon**  
(10年5月発売)

## インドネシア (YIMM)



## ベトナム (YMVN)

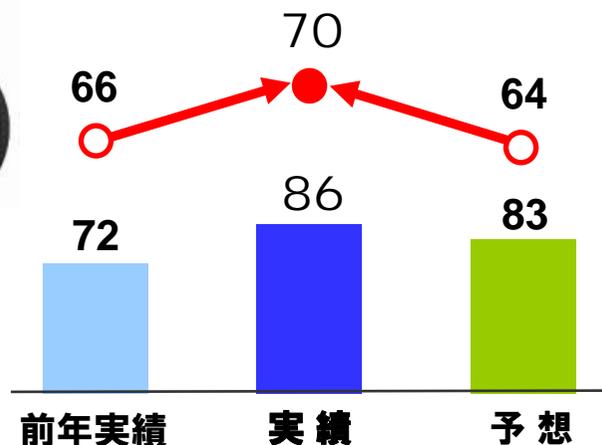


**Luvias**  
(10年8月発売)

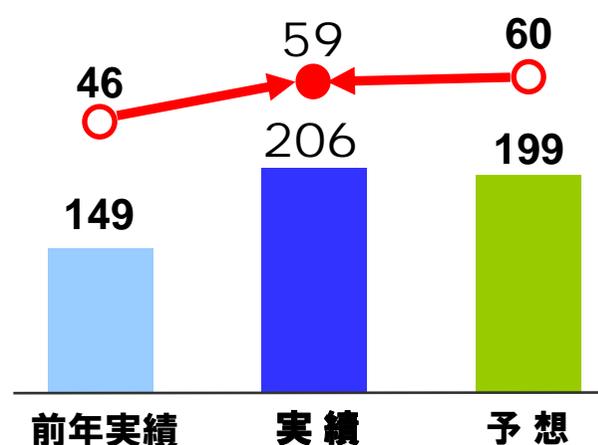


**SZ**  
(10年8月発売)

## インド (IYM)



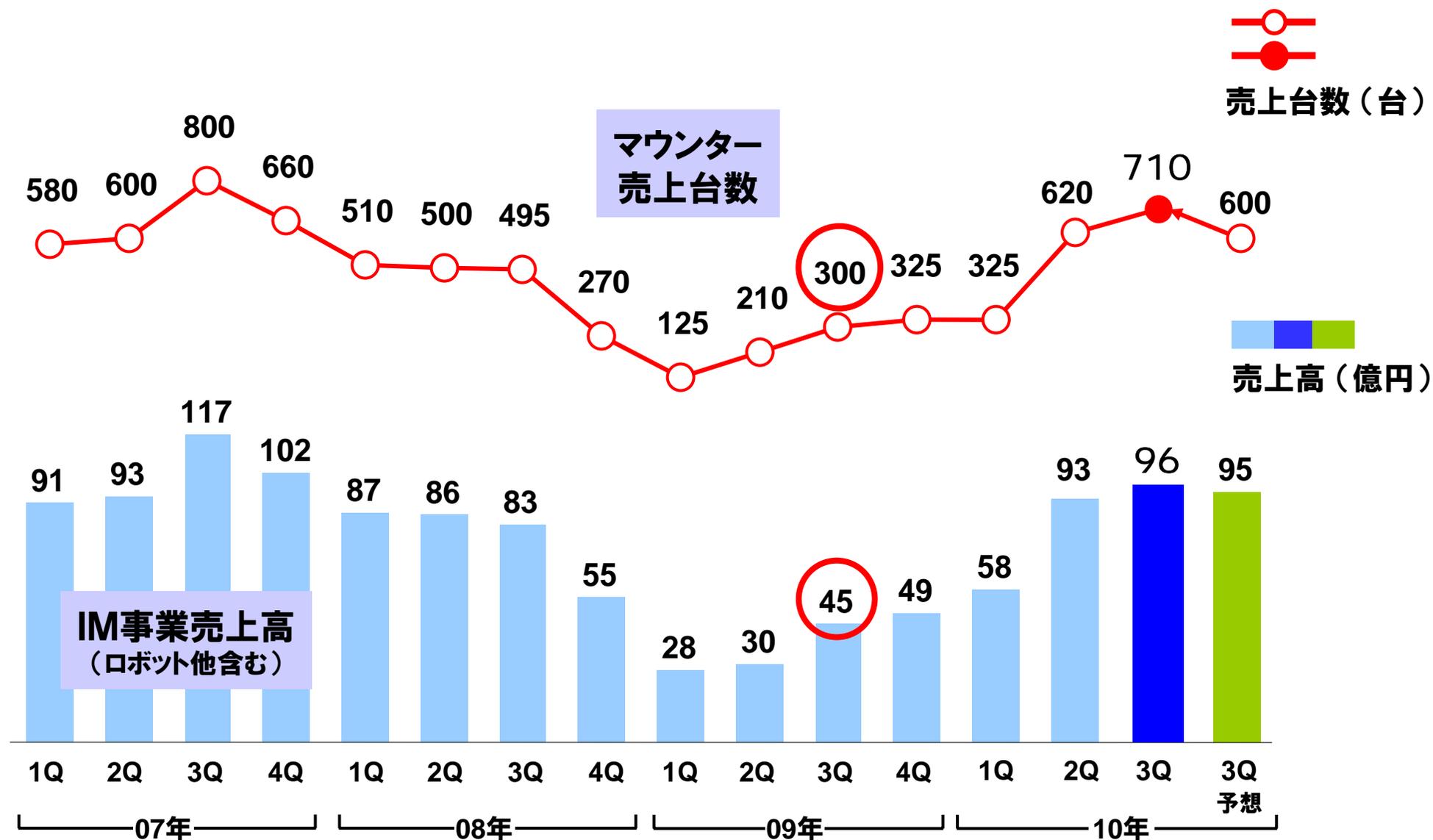
## ブラジル (YMDB)



**Crypton**  
(10年3月発売)

注) 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

# IM事業 販売状況



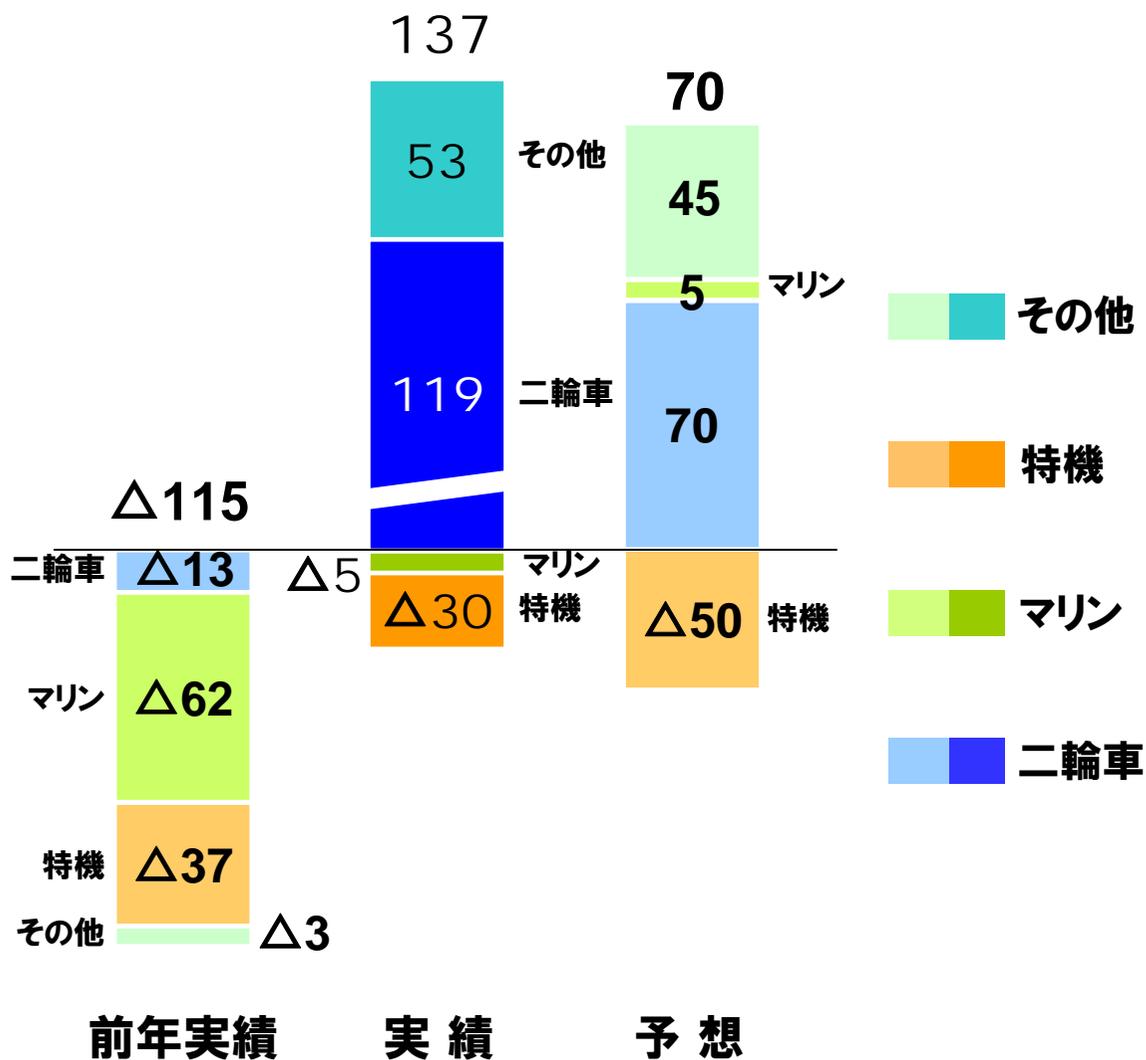
※ IM:産業用ロボット(表面実装機含む) 注) マウンター売上台数には、周辺機器(印刷機など)含む



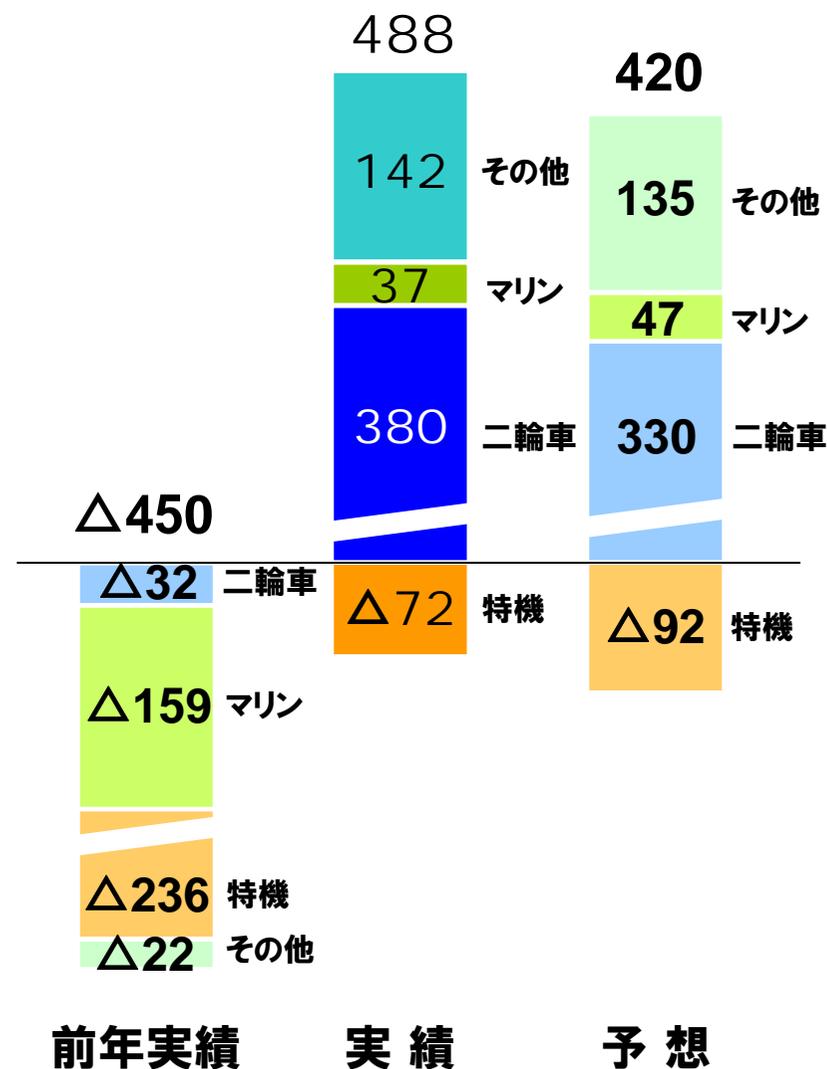
# 事業セグメント別営業利益【実績:3Q 3ヶ月・9ヶ月】



## 3ヶ月（7～9月）



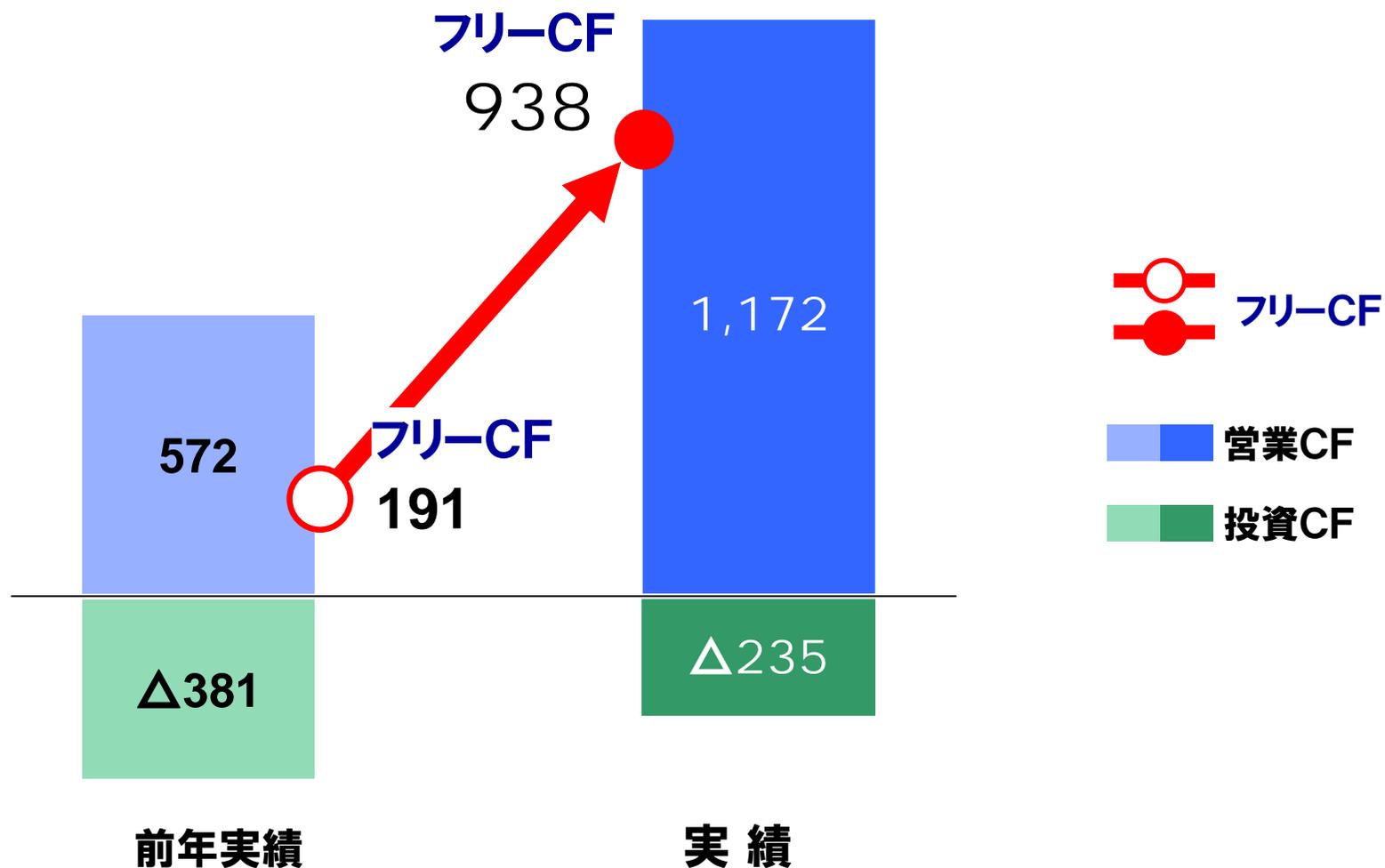
## 9ヶ月（1～9月）（億円）



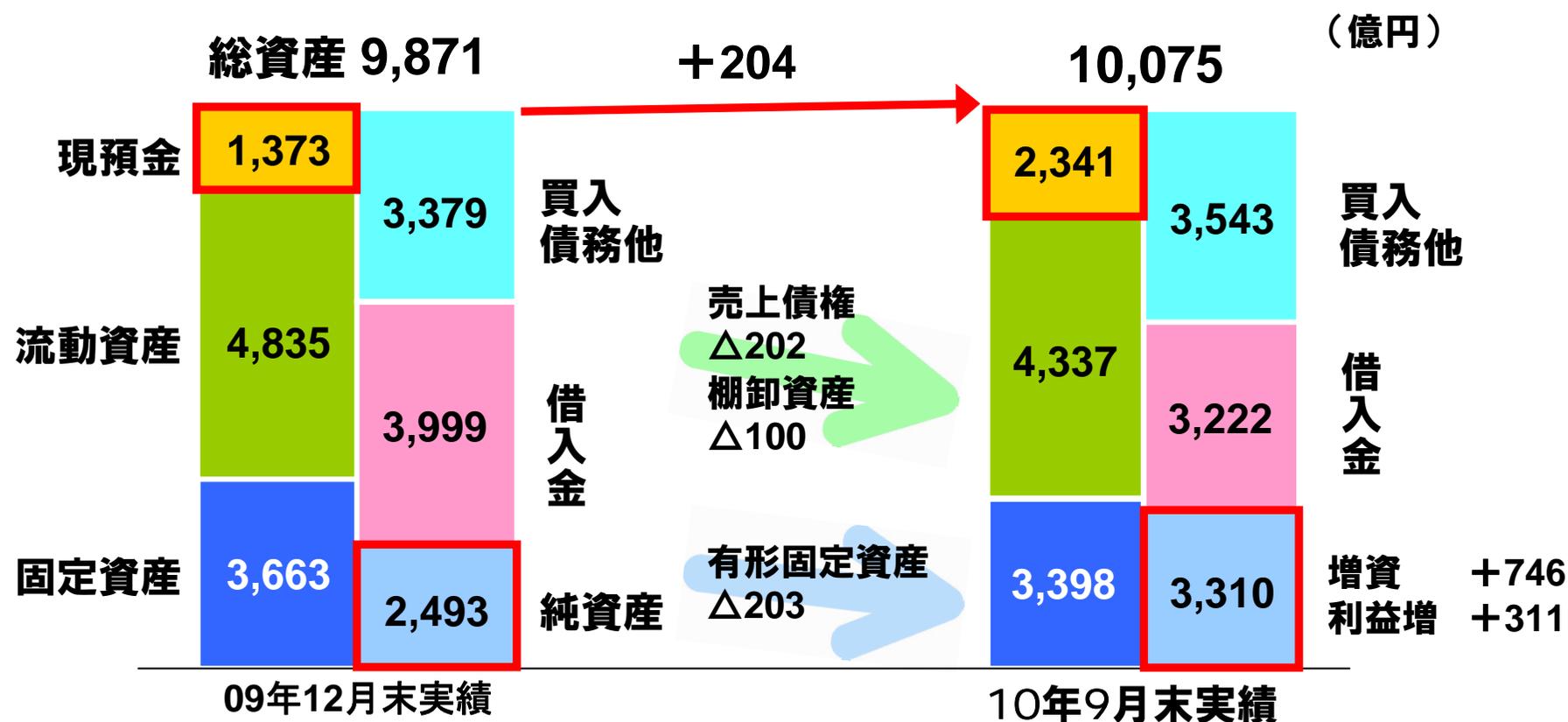
# キャッシュフロー【実績:3Q 9ヶ月】



(億円)



# バランスシート【実績：9月末】



自己資本比率            22%

有利子負債 (NET)    2,626

D/Eレシオ (NET)        1.2

29%

881

0.3



## 参考資料

米国主要商品 小売・卸状況【3Q:9ヶ月】

アジア・中南米主要国の販売状況【3Q:9ヶ月】

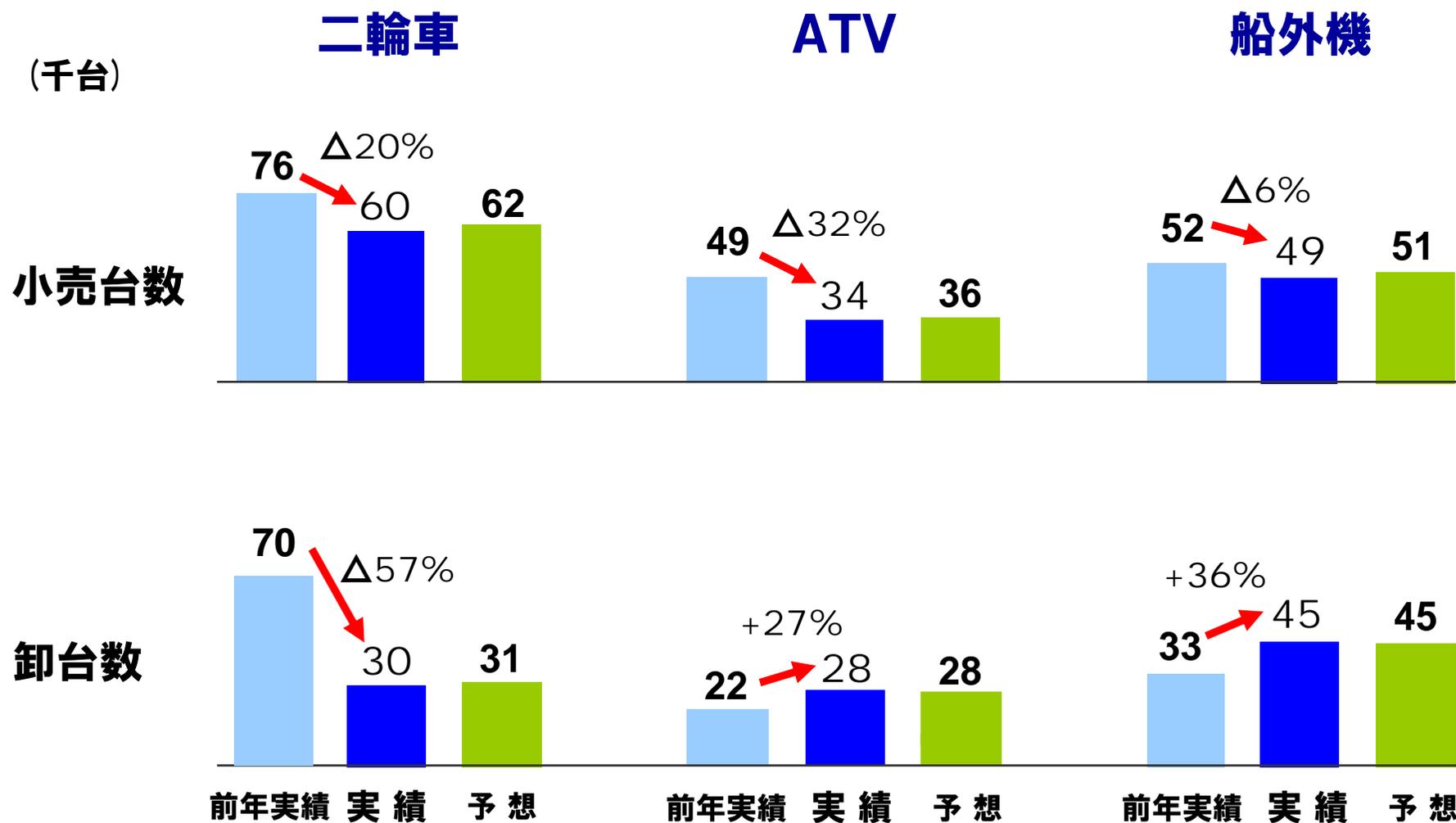
インドネシア販売状況【3Q:9ヶ月】

為替の影響（対前年）【3Q:3ヶ月・9ヶ月、業績予想:年間】

営業利益変動要因(対前年)【3Q:3ヶ月】

事業セグメント別売上高・営業利益【3Q:3ヶ月・9ヶ月、業績予想:年間】

# 米国主要商品 小売・卸状況【実績:3Q 9ヶ月】

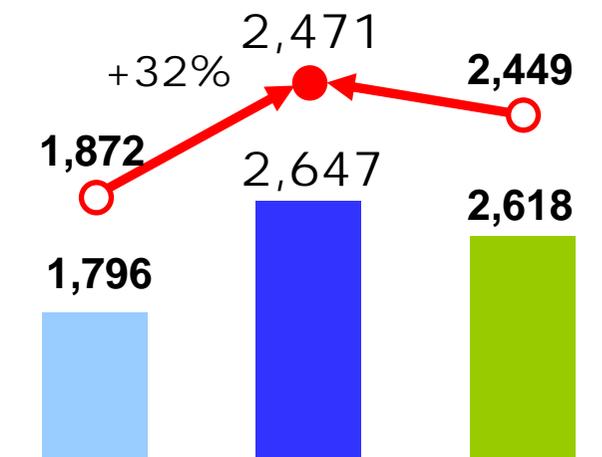


※ATV:四輪バギー

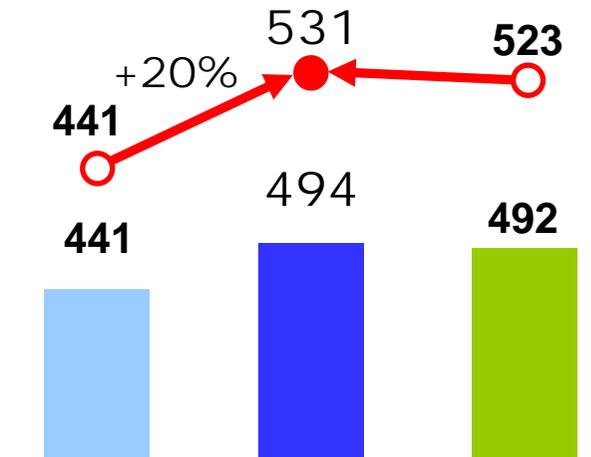
# アジア・中南米主要国 販売状況【実績:3Q 9ヶ月】



## インドネシア (YIMM)



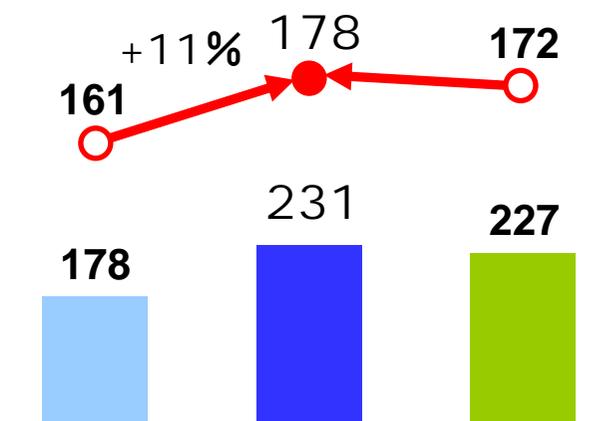
## ベトナム (YMVN)



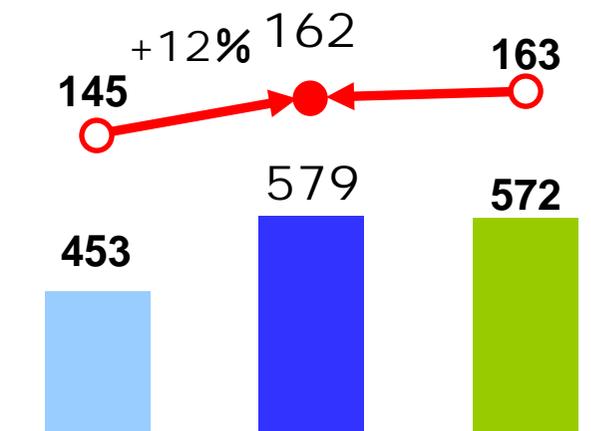
○ 売上台数 (千台)

■ 売上高 (億円)

## インド (IYM)



## ブラジル (YMDB)

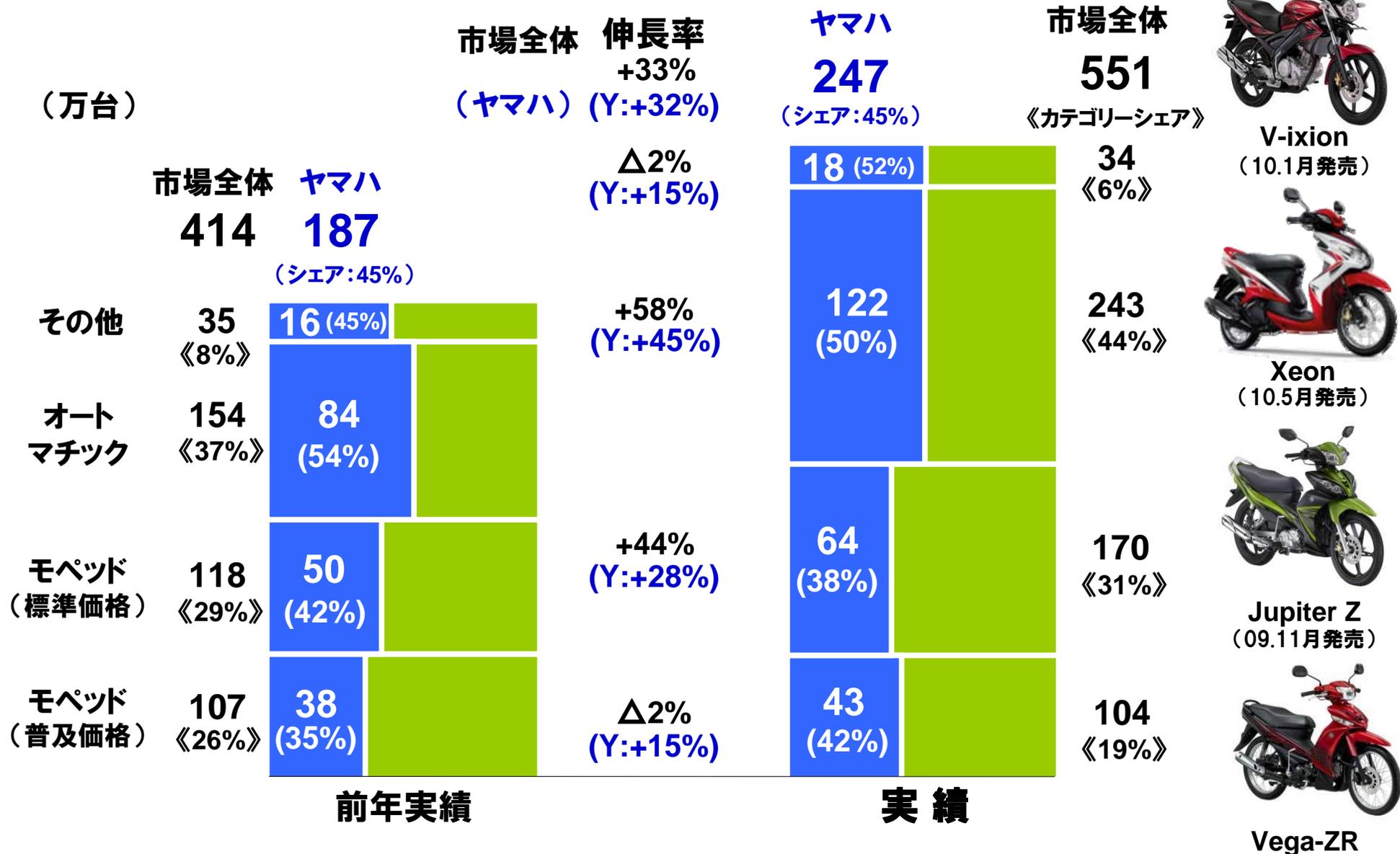


前年実績 実績 予想

前年実績 実績 予想

注) 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

# インドネシア 販売状況【実績:3Q 9ヶ月】



# 為替影響（対前年）【実績：3Q 3ヶ月・9ヶ月、業績予想：年間】



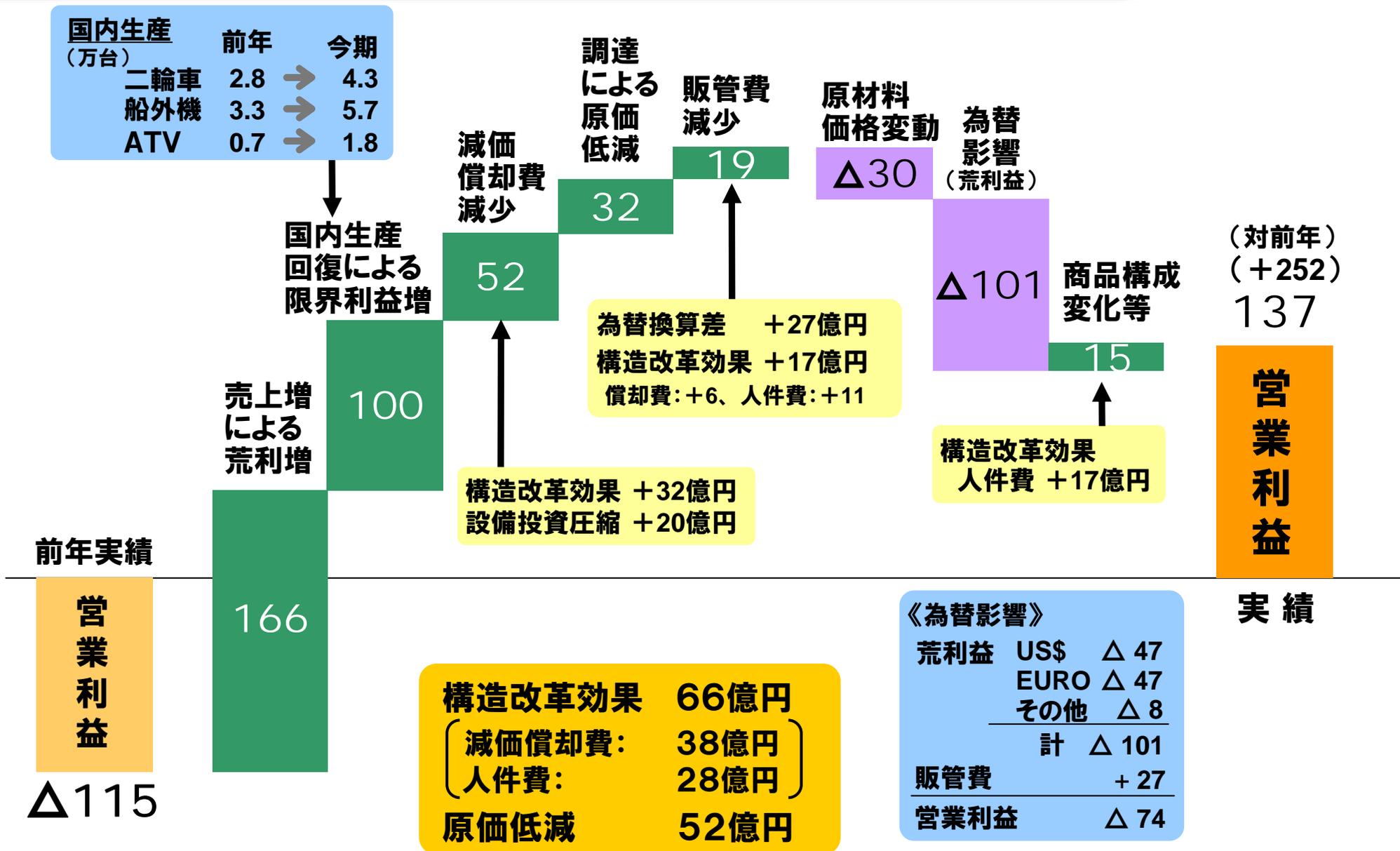
(億円)	実績 3Q(3ヶ月)				実績 3Q(9ヶ月)				2010年(年間)今回予想			
	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計
売上レート												
①売上レート差異(荒利益)	△43	△34	△2	△79	△79	△52	9	△122	△86	△79	7	△157
※売上・買取レート差異(営業外)	15	21	9	45	29	73	11	113	39	85	15	139
実質影響額(買取レート)	△28	△13	7	△34	△50	21	19	△9	△46	6	22	△18
PL換算レート												
09年実績レート(円)	94	134			95	130			94	130		
10年実績レート(円)	86	111			89	118						
10年今回予想レート(円)									87	115		
②PL換算レート差異(荒利益)	△3	△13	△5	△22	△6	△28	54	20	△12	△42	34	△21
①+②荒利益への影響額合計	△47	△47	△8	△101	△85	△80	62	△102	△98	△121	41	△178
販管費の換算影響				27				12				44
営業利益への影響額				△74				△90				△133
経常利益影響額				△29				23				5
1円の変動が与える影響額	US\$ 5億円 EURO 1億円				US\$ 14億円 EURO 5億円				US\$ 17億円 EURO 6億円			

注) ①外貨建売上計上レートの前年同期差異による荒利益に与える影響額  
 ②外貨建個別財務諸表を連結する時の円換算レートの前年同期差異による荒利益に与える影響額  
 ※買取レートの前年同期差異による営業外に与える影響額

# 営業利益変化要因（対前年）【実績：3Q 3ヶ月】



国内生産 (万台)	前年	→	今期
二輪車	2.8	→	4.3
船外機	3.3	→	5.7
ATV	0.7	→	1.8



# 事業セグメント別売上高・営業利益 【実績:3Q 3ヶ月・9ヶ月、業績予想:年間】



## 売上高 (億円)

	10年(3Q 3ヶ月)					10年(3Q 9ヶ月)		2010年(年間)	
	前年実績	予想	実績	2009年比	予想比	前年実績	実績	今回予想	2009年比
二輪車	1,978	2,160	2,118	+7.1%	△1.9%	6,078	6,883	9,050	+10.8%
マリン	348	420	377	+8.5%	△10.2%	1,180	1,335	1,730	+15.2%
特機	241	280	307	+27.2%	+9.5%	716	751	1,050	+4.4%
その他	225	290	310	+38.0%	+6.9%	611	905	1,170	+36.2%
合計	2,791	3,150	3,112	+11.5%	△1.2%	8,585	9,874	13,000	+12.7%

## 営業利益 (億円)

二輪車	△13	70	119	—	+70.5%	△32	380	430	—
マリン	△62	5	△5	—	—	△159	37	25	—
特機	△37	△50	△30	—	—	△236	△72	△120	—
その他	△3	45	53	—	+16.7%	△22	142	165	—
合計	△115	70	137	—	+95.8%	△450	488	500	—

## 営業利益率 (%)

二輪車	△0.7%	3.2%	5.6%	+6.3%	+2.4%	△0.5%	5.5%	4.8%	+5.3%
マリン	△17.9%	1.2%	△1.2%	+16.6%	△2.4%	△13.5%	2.8%	1.4%	+17.6%
特機	△15.3%	△17.9%	△9.8%	+5.4%	+8.0%	△33.0%	△9.6%	△11.4%	+22.1%
その他	△1.2%	15.5%	16.9%	+18.1%	+1.4%	△3.7%	15.7%	14.1%	+14.6%
合計	△4.1%	2.2%	4.4%	+8.5%	+2.2%	△5.2%	4.9%	3.8%	+9.3%

## (参考)二輪車+ATV (億円)

売上高	2,084	2,280	2,258	+8.3%	△1.0%	6,409	7,227	9,520	+10.3%
営業利益	△51	20	87	—	—	△281	300	300	—
営業利益率	△2.5%	0.9%	3.8%	+6.3%	+3.0%	△4.4%	4.2%	3.2%	+7.5%

※ATV: 四輪バギー

## 【ご案内】

当社ウェブサイトのIR情報も是非ご覧下さい。

**ヤマハ発動機ウェブサイト**     <http://www.yamaha-motor.co.jp>

**ヤマハ発動機ウェブサイト**     <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/>  
(英語版)

**IR情報**     <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/>

決算説明会資料     <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/explanation/>  
ファクトブックやアニュアルレポート     <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/material/>  
個人投資家向け情報     <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/individual/>

IR情報 英語版     <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/ir/>